



江東エコリーダの会は地元の環境・生物多様性に係ります

## 江東エコリーダ・ニュース 38号

水彩都市江東 安全・安心まちづくりは 人と人の交流から

発行 江東エコリーダの会 江東区潮見1-29-7

E-mail: mail@koto.eco.to

### 春に向けて土づくり準備講座 「みどりのカーテン」コンテスト表彰式

日時： 2015年3月14日

所： えこっくる江東

運営： 江東エコリーダの会

はじめに： 暑い夏を涼しく、また楽しませてくれた「みどりのカーテン」たちに感謝し、今年の春に向けて、お疲れの土のリサイクル（再生）チャレンジ講座が開催された。

1. みどりのカーテンコンテスト授賞式： 審査委員長賞他
2. 土づくり講座「理想の土を考える」 石井匡志（樹木医）

#### ① 土の物理性

- i. 理想的な物理性「団粒構造」： 隙間がたくさんあること。空気と水のバランスが良い。土が固結しない。水はけが良い。 根は環境の良い所を選んで伸びる！

#### ② 土の化学性

- i. 肥料の量： 多すぎると肥料やけがおこる。
- ii. 肥料持ち： たくさん保持し、適量を放出してくれる。有機物が有効（帯電・交換可能）

#### ③ 土の物理性と化学性と生物性「プランター栽培でどうするか」

- i. 成長には物理性が最も重要：フルイで「みじん」を取り除き、隙間をつくる。新しい土を足す。
- ii. 育てるには化学性が重要：有機物を入れてタイミングをコントロール。肥料の大量施用は厳禁。
- iii. 持続的な成長には生物性が重要：プランターではあまり考えない。露地では積極的に育てる。

#### ④ 連作障害

- i. 化学性の崩壊：
  - ・肥料過多—肥料成分の蓄積（特に窒素）—病気の多発、軟弱化
  - ・肥料バランスの崩れ—石灰過剰、苦土不足—高 pH 化、リービッチの法則
- ii. 生物性の崩壊： 有害生物・微生物の繁殖、有機物の不足
- iii. 物理性の崩壊： 耕運による耕盤と団粒構造の破壊
- iv. 土中の根と残滓を取り除き、病原体を取り除くことが重要。熱湯をかけて殺菌する。

#### 3. 生ゴミから堆肥作り講座紹介 斎藤宣子（江東エコリーダの会）

消滅型（ベランダ de キューロ、森のしくみ）、堆肥化型（段ボールコンポスト、EM ぼかし）

#### 4. 土づくり体験講習： 山田政雄+江東エコリーダの会



「みどりのカーテン」コンテスト



(根の除去)



(虫等の除去+)

土づくり体験講習